大学初年次教育における ポピュラー音楽の利用

京都女子大学
江口聡

日本ポピュラー音楽会
2019/12/7

問題意識

- 京都女子大学現代社会学部所属。
- 自分の学部学科では専門的な哲学は直接には教えにくい
- 大学生にメディアリテラシーは必須。せめてクリティカルリーディング・シンキングは教えたい
- 初年次からプレゼンさせ、活発にディスカッションさせたい

- 低学年だと文章を読めない、解釈できない、解釈の必要があると気づいていない

- 「ポップ音楽で卒論書きたい！」問題。指導に困る。「どこが好きなの？」に答えられない

- メディアリテラシー・読解の題材として、ポップ音楽の歌詞を利用したらどうだろうか？

「スタディスキル」と メディアリテラシー教育

- 最近よい本が増えている
- しかしポップ音楽は薄い

カナダ・オンタリオ州教育省『メディア・リテラシー』

- 第7章「ポップミュージックとビデオクリップ」
- ディスカッション用の問いが満載。これは使える！
- ただしMVの分析中心。まずは歌詞の解釈からやりたい

- 存在しないなら自分で作ってしまえ！（素人でも）

Simon Frith (1981)
Sound Effects

1. 序
2. ロックのルーツ
3. ロックと大衆文化
4. 音楽を作る
5. レコードを作る
6. 金をつくる
7. 意味をつくる
8. 若者
9. 若者と音楽
10. ロックとセクシュアリティ
11. ロックと余暇

- 「若者・余暇・ロックの政治学」。社会学的関心
- 「ロック詩学・文学」には消極的（？）
- 歌詞よりもサウンド、コンテクスト（？）

- 「ロックでは詞が大事だが、ポップではそうではない」p.50、訳文変更
- 「ロックの詩」にまつわる問題点は、音楽における言葉の使用について、混乱があることだ。」
- 「ポップ音楽では、はっきり語られていることより、はっきりとは語られていないことが歓迎される。そしてポップ歌手の価値は、歌詞にではなく、サウンドにかかっている」(p.51、訳文変更)
- 「黒人音楽では……魂は……**何が**うたわれるかではなく、**いかに**うたわれるかによって説明されるのだ」p.51
- 「ロックの演奏者は、二つの伝統を一緒にして、日常言語の言葉とサウンドでわれわれに語りかける」p.52
- 「ポップ・ソングは、それが詩では**ない**ことによって機能する」p.54
- 「〔ロックの〕元となった音楽がいかに機能しているかに注目すると、音楽の意味は、単にサウンドと歌詞**だけ**の問題ではなく、文化とコンテクストによっても決定される」p.55、訳文変更

Shuker (2016)
Understanding Popular Music Culture

初版は1994、現在5th ed.

1. レコード会社

2. 音楽テクノロジー

3.「サクセス」

4. 制作者とスター

5. 音楽テクスト

6. 権威、カバー、キャノン

7. ジャンル

8. マーケティング、媒体

9. 映画、テレビ、Youtube

10. 音楽マスコミ

11. アイデンティティ、消費、ファンダム

12. サブカルチャー、サウンド、音楽シーン

13. 社会変革、社会メッセージ、アイデンティティ政治

14. モラルパニック、規制、検閲

Wall (2013) Studying Popular Music Culture

- 2nd ed. 初版は2003

1. ポピュラー音楽研究の歴史
2. 音楽産業
3. 形式、意味、表現
4. 聴衆と消費

楽曲がプライマリーテキスト

- 2000年代からは個々の楽曲の分析に焦点を当てた書籍も数多く出版されている。ポップ音楽研究の音楽学化？

- 「ポップ音楽研究の**プライマリーテキスト**は楽曲・トラック・パフォーマンスであるべきだ」という発想。

Moore (2012)
Song Means

1. 方法論

2. 形 (Shape)

3. 形式 (Form)

4. デリバリ (Delivery)

5. スタイル (Style)

6. ひっかかり (Friction)

7. ペルソナ (Persona)

8. リファレンス (Reference)

9. 所属 (Belonging)

10. 総合 (Synthesis)

11. 問い

歌詞もサウンドと密接な関係の上で考察する

- → 卒論はまずは楽曲ちゃんと聞いてもらった上で、アーティスト論でも書いてもらいましょう、という方針に

- 最近はつんく♂やaikoの楽曲の特徴にも配慮しつつ、歌詞を読んで、アーティスト論として卒論作成してもらった

- 低学年のリテラシー授業にも使えるだろうか？ 楽曲分析を簡略化するとどうなる？

中学国語の世界

- 開成中高の教員によるもの。興味深い内容
- 日本語文法、近代文学、古文、漢文
- 文章読解、文章作法、話し方、ディベート
- 映像イメージ（マンガ、映画）の読み解き（！）
- 「文章読解」のなかで、「中島みゆきの「詩」の世界」として、「歌姫」の歌詞解釈方法。歌詞を詩として読む

開成テキストでの
みゆき先生の扱い

- 技巧の説明
  - くりかえし、対句、比喩など
- **「哀しみ」「せめて」「夢」「欲望」などの語に注目させて解釈を深めさせる**
- 提示されている解釈は巧みだが、直観的で学生自身に同じように解釈させるのはむずかしいか
- サウンドとの関係には触れられない
- 石原千秋『Jポップの作詞術』の影響がありそう

石原千秋(2005)『Jポップの作詞術』

- テクスト論： 作者とテクストを切り離して分析
- **歌詞を詩として読む**
  - この本では音楽とも切り離している(!?)
- 「**隠れキーワードを探れ！**」
  - 詞(詩)から三つ「キーワード」を抽出し、解釈する

問題

- 学生は石原と同じ方法ではうまく実施できない
- 適切な「キーワード」を見つけられない
- **なにを基準にキーワードを選ぶのか？**そもそもキーワードとはなにか？
- 「違和感のある言葉、ちぐはぐな言葉、見なれない言葉を探せ、なぜそのような言葉をつかっているか」のような形で指示したい

学生向けの手引きがほしい

- 論文・音楽批評、音楽ブログなどで提示されている解釈は巧みなものも多いが、学生自身に同じように解釈させるのはむずかしい
  - → 解釈に至るまでの手順、手引き、ハウツーが必要
  - ある程度体系化したい
- 学生が答えやすい**1ステップずつの「問い」の形**で提示したい

Pernisco (2015)
Practical Media Literacy

- 中等教育指導者向け
- 曲を聞き歌詞を読んでどういう感情になるか。ハッピーか、悲しいか、怒りか
- 歌詞とシンガーの歌い方はマッチしているか
- 音楽は歌詞や歌い方とフィットしているか
- メッセージを聞いてどういう感じになるか
- 歌詞によって語られているストーリーに共感するか
- リスナーにアピールするためにどう書かれているか

- どういう戦略でいくか? まずポップ音楽から読みとるべき「意味」とは何か?

歌・音楽・歌詞の「意味」

- 歌詞（カード）から読みとれる文字通りの意味
- メロディー・サウンド・形式を含めたときに聴取される（意図された）意味
- パフォーマンス、MV、アーティスト／ジャンルのイメージを含めた意味
- 聴取者が受けとる間接的メッセージ

(Wall 2013)

「意味」読解の手順手順

1. テキストとしての歌詞そのものの解釈
2. 可能な多様な解釈の把握
3. 楽曲が制作され消費されるコンテクストの把握
4. 単なるサウンド以上のものとしての楽曲の把握
5. 分析ツールを利用しての総合的把握、パフォーマンス鑑賞

(Wall 2013, p.187参照)

自分バージョン

1. アーティスト・ジャンルの把握
2. テキストとしての歌詞そのものの解釈
   - チェックリストを配布し作成
3. 可能な多様な解釈の把握
   - クラスでのディスカッション
4. メロディー、サウンド、形式との関係
5. 総合的把握、パフォーマンス鑑賞、MV

まず外側

- アーティスト情報、イメージ、表現しているライフスタイル、社会階層
- 作詞・作曲・編曲者
- 狙っているオーディエンス、ファン層、そのライフスタイルと階層

歌詞の発話情報を確認する

- 歌い手と語り手の区別は重要！
  - 語り手のアイデンティティ（性別、年齢、ライフスタイル）
  - 聞き手のアイデンティティ
- いつ、どこで語られているか、いつのことについて語られているか（いわゆる5W1Hを確認）
- 語り手と聞き手はどういう関係か、それぞれどういう状況か
- （この程度の問いでも、かなりおもしろいディスカッションができる）

サウンドの印象

- ジャンル・スタイル
- テンポ(BPM)
- 使用されている楽器群
- ボーカルスタイルの特徴
- リズムパターンのスタイル
- 前奏、間奏、後奏

もう少し国語的に

- 比喩、対句、縁語、かけことば、引用、見立て、擬人法、命令などの修辞技術は使われているか？ 効果的か？
- ストーリーが語られているか？ どんなストーリーか？
- 1コーラス目と2コーラス目の間に発展はないか、間奏の間になにかが起こってないか
- 語り手の直接的なメッセージはなにか？ パフォーマーのメッセージはなにか
- 間接的なメッセージがありえるか？ 解釈を要するか？

修辞

- ダブルミーニングは使われていないか？
- 内容や状況に疑問を感じる部分、違和感がある表現はないか？
- 皮肉、ユーモア
- 言葉遊び
- 性的な含み

音楽の内的な形式・構造を意識するともっとよい

- メロディーと歌詞はあっていると感じられるか？
- メロディーは上向き？下向き？
- 一番盛り上がるところでは何を歌っているか
- 間奏はどんな感じか？
- コード進行に印象的なところ、特殊なところはあるか？
- 形式
- 印象的な音楽的フック
- etc.

実施して感じられた教育効果

- 推測の根拠の明示の必要性
  - 文字通りの意味、書かれていることから読み出せること、自分の推理・推測・憶測・思い込みとを区別する！
- 自分自身の暗黙の前提の自覚
- 解釈は多様で、対立する可能性がある → 協調的・対立的ディスカッションの意義を見つけだす！
- 教員が学生から音楽と解釈を教えてもらえる！

おまけの具体例
初期ビートルズを使って

- ビートルズの Love me doとPlease please meはどんな関係? 誰が誰に何を語りかけている?
- She loves youは誰が誰に話しかけている?
- それぞれの曲にストーリはあるか？
- 並べてみるとストーリーが見えてるくるとしたらどうだろう

田村和紀夫(1999)
ビートルズ音楽論

- 名著
- 歌詞よりも楽曲の音楽的構造に集中
- コンテクストにも十分配慮している

Love Me Do

- 「ビートルズのデビュー曲Love me do は原初的な叫びのように聞こえる。あるいは母の胎内からの歌のようだ。……短いフレーズの月なみな脚韻の反復は、その執拗性ゆえに、詩全体を〈意味〉から無限に遠ざけ、〈発語〉に近づける。ここで**コミュニケーションを支えているのは、歌われた意味内容ではなく、発声のもの**なのである。これこそ黒人のオーラルな文化への徹底した接近を想わせる。歌詞はこうして**愛を願う感情**のうねりの直接的なほとばしりとなる。**愛の渇望**の深さが測り知れないのと同じくらい、それを**どこに向けてよいのかもわからない**ということだ。」

- 「Love Me Doが歌うのは、おそらくは自分でも正体のつかめない感情、あるいは内に淀んだ**出口のない強い欲求**が洩らす声なき声なのである」

- 「これは悩みの表現でさえない。**悩みそのものが見えない**心の澱を歌うのである」

Please Please Me

- 「Please Please Meはさらに同じ構図の中で、いっそう積極的な表現が問題となる。**性急な恋人をよろこばせるには、**Do you want to know a secret の**「秘密」、つまり恋人への愛を囁くことが必要だ**というのである。」p.44

- 「真実な感情を表現することを恥ずかしがってはいけない。世の因習はときとして真実を嫌い、あたりさわりのない美辞麗句を並べてよしとする。このやり方を身につけない者は無作法とされ、本音とたてまえを使い分けることによって、子供は大人となる。しかし、**洗練とは真実を隠す方法**でしかないのではないか。個人の衝動はそれによって深く閉され、同時に**人と人との間に壁**を築くのである。**この壁を打ち破れ、というメッセージこそ、ビートルズの音楽そのものであった。**それはすでにPlease please meのテーマでもあった。I want to hold your handはその決定版ともいえる。」

I want to hold your hand

- 「〔Hold me tightと〕同じく**《接触》**をモティーフとしながら、**より直接的**なのが「抱きしめたい」I want to hold your handである。」

- 「ここにはHold me tightで顔をのぞかせていた不安のかけらもなく、**接触へのただただストレートな願望**があるのみである。」

- 「**この曲のメッセージは「自分の感情に素直になれ」というもの**であり、She loves youと並んで、初期ビートルズ的世界の要約をなす」

ちょっと違うでしょ

- （当時の女性ファンがふりかえって）「**わたしたちが感じたのはセックスよ**、そりゃエルヴィス・プレスリーみたいなあからさまなものとは違うけど、でもやっぱり」p.65
- 歪んだギター、シャウト、荒っぽいドラムとともに、歌詞からもそれが読みとれることを期待してよいはず

	Love Me Do	Please Please Me	She Loves You	I Want to Hold Your Hand
語り手	不良青年 せいぜい20そこそこ	不良青年	不良青年（わけ知り、年上?）	不良青年
聞き手	若年女子（10代?）	友人の不良青年(?)	がっかりしてる不良青年	若年女子
主な歌詞内容	僕は君が好きだからラブミーしてください！僕には誰か新しいラブする人が必要です、君みたいな人がよいです	「僕はいっしょうけんめい君を喜ばせてるんだから、そろそろ君も喜ばせてよ！不満いってるわけじゃないけど、試してもみない君のせいで僕の心には雨が降っている」って彼女に言ったんだよ……	君は彼女をずいぶん動揺させ傷つけたみたいだけど、彼女は君のことが好きだって言ってたよ	君にさわるととても幸せな感じになるので手を握らせてください！
間接的なメッセージ、語り手の真意	セックスさせてください	セックスさせろって言ったらたいへんなことになった	あきらめないでもうすこしがんばってみたらどうか	婉曲な表現をするのでセックスさせてください！